



森綠翠 《佛山小徑》下絵 1968年 紙、鉛筆・着彩

8²⁰²⁴
SAT / 31
▼
10²⁰²⁴
SUN / 6

観覧無料

豊橋市美術博物館

美術コレクション展

絵画のつくり方

休館日 | 月曜日 (ただし、9/16・9/23[◎]は開館し、翌火曜日休館)

開館時間 | 午前9時—午後5時

主催 | 豊橋市美術博物館



豊橋市美術博物館
TOYOHASHI CITY MUSEUM of ART & HISTORY

昭和54年(1979)の開館以来、豊橋市美術博物館が収集した美術コレクションは、日本画、洋画、工芸、版画など、寄託作品を含めると2000点に及びます。

これまで、さまざまな視点から作品の新たな魅力に迫るコレクション展を開催してきましたが、本展では、油彩画や日本画、水彩画などの絵画や、木版画、銅版画、リトグラフといった版画を、それらの下絵や画材とともに紹介します。

美術家は制作の意図に基づいて画材を選び、独自の工夫を凝らしながら作品を仕上げます。完成した作品と下絵を比べてみると、制作の過程で作家が苦心し修正を行った部分がよくわかります。

本展を通じて絵画のつくり方への理解を深め、作品に対する見方を広げる一助としていただければ幸いです。

関連イベント

講座「人はなぜ色を使って描くのかー古来からの顔料に秘められた真実ー」

協力 | 愛知県立芸術大学文化財保存修復研究所
 日時 | 9月21日④ 午後1時~午後4時
 講師 | 中神敬子さん(日本画家、愛知県立芸術大学文化財保存修復研究所研究員)
 会場 | 講義室 定員 | 50名(申込順) 参加費 | 無料
 申込み | 8月20日④から 当館ホームページにて受付

ワークショップ「日本画の顔料に触れてみようーイメージの色で描くー」

協力 | 愛知県立芸術大学文化財保存修復研究所
 日時 | 9月22日⑥ 午後1時~午後4時
 講師 | 中神敬子さん(日本画家、愛知県立芸術大学文化財保存修復研究所研究員)
 会場 | 講義室 定員 | 20名(申込順)
 参加費 | 1000円(完成した作品はお持ち帰りできます)
 申込み | 8月20日⑥から 当館ホームページにて受付

ひはく講座「西洋美術史にみる画材と技法」

日時 | 9月28日④ 午後2時~午後3時
 講師 | 担当学芸員
 会場 | 講義室 定員 | 50名(申込順) 参加費 | 資料代100円
 申込み | 8月7日④から 当館ホームページにて受付

ギャラリートーク

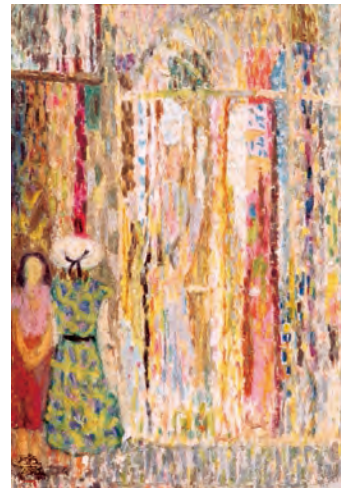
日時 | 9月15日⑩、9月26日⑥ 各午後2時~
 講師 | 担当学芸員
 会場 | 1階展示室 参加費 | 無料(申込不要)



1



3



4



2



5



6



7

- 1.大森運夫《伊那谷の人形達》
1989年 紙本着彩
- 2.大森運夫《伊那谷の人形達》下絵
1989年 紙、鉛筆・コンテ・着彩
- 3.岡田三郎助《麻の着物》
1929年 麻布、油彩
- 4.伊東隆雄《飾窓(3)》
1951年 紙、パステル
- 5.岸田劉生《卓上林檎葡萄之図》
1918年 板、油彩
- 6.国吉康雄《夏(木によりかかる少女)》
1927年 紙、リトグラフ
- 7.寛忠治《ボニー4》
1990年 紙、木炭



豊橋市美術博物館
 TOYOHASHI CITY MUSEUM of ART & HISTORY

〒440-0801 愛知県豊橋市今橋町3-1 (豊橋公園内)
 TEL.0532-51-2882 <http://www.toyohashi-bihaku.jp/>